



成長のための投資は積極的に実行

持続的な成長を確かなものとするために、中期経営計画「Vプラン20」では前中期経営計画時より設備投資を増額するとともに、当社グループの企業価値向上に最も資すると判断できる内容に集中投資していきます。

一例として、グループのグローバル化に伴う海外市場への投資を増加させていきます。現地ニーズに合わせた製品開発や、販売増に対応する生産設備投資などを積極的におこなっていきます。また、それらを実現する策として機会があればM&Aも手段として活用します。

もちろん、成長と効率性のバランスは大切ですので、財務責任者としては資本コストを意識して、全体の投資判断の軸としていきます。

収益力の向上を重視

「世界で戦えるノーリツグループ」をめざして策定した、中期経営計画「Vプラン20」の達成に向けて投資をおこなっていきます。具体的には先にも述べましたが、海外市場は今後も成長が見込めることから、各エリア向け製品開発や業容拡大に向けた開発投資、さらにはM&Aなどへ投資していきます。また、国内市場は需要が縮小傾向にあるため、生産改善やIT、社会の課題解決につながる研究開発など、コスト削減やシェア拡大につながる投資を中心に検討していきます。真のグローバル企業への変革をめざし、収益力を高めることによりROE向上にもつなげていきます。

株式資産の有効活用

現在保有している株式資産につきましても、社外取締役の意見も取り入れながら保有と売却について検討していきます。企業価値向上に資する投資への集中を視野に、資金確保に努めることを取締役会で決めました。また、弊社の株式を長期的に保有していただける株主を増やすために、株主との対話も充実させてまいります。

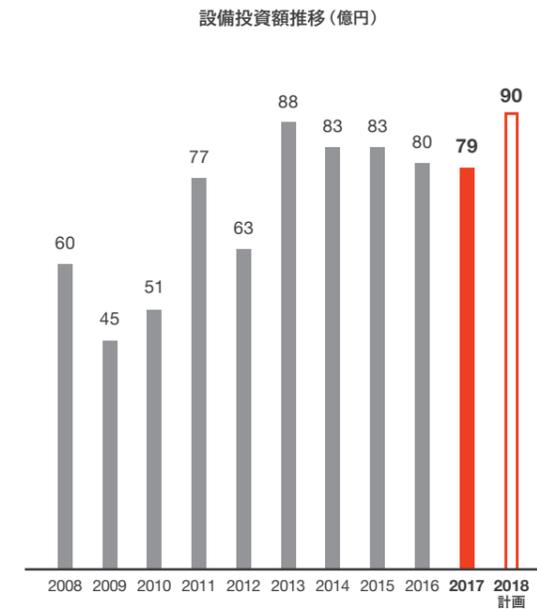
株主還元について

配当につきましては、継続的かつ安定的に実施することを基本方針として、収益の安定性や成長への投資、不測の事態への備えなどを考慮しながら検討いたします。

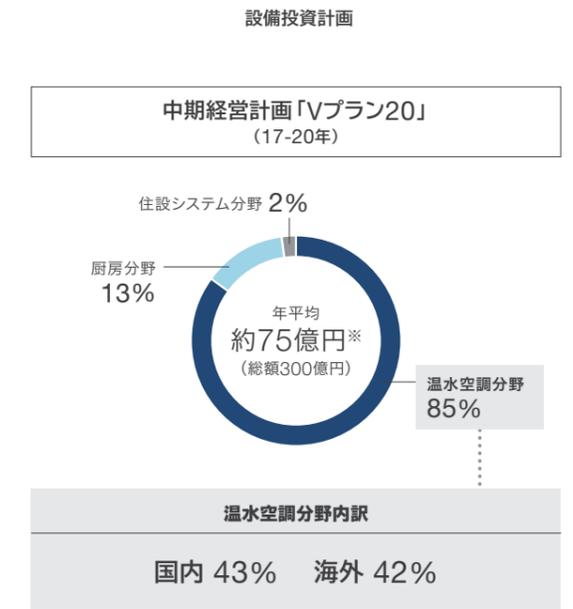
財務方針

- 1 営業利益率10%の達成をめざします
- 2 ROE8%の実現に向けて取り組みます
- 3 主力の温水事業を中心に投資をおこないます
- 4 株主の皆さまには、安定的な配当を継続します

投資推移と計画

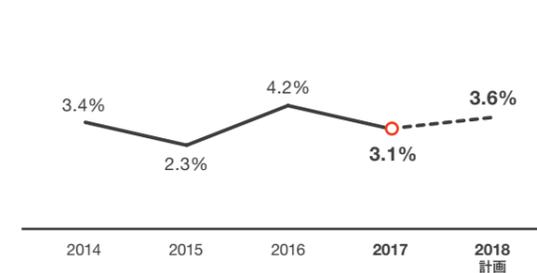


※IT投資など無形資産含む
※M&A、新規事業への投資除く

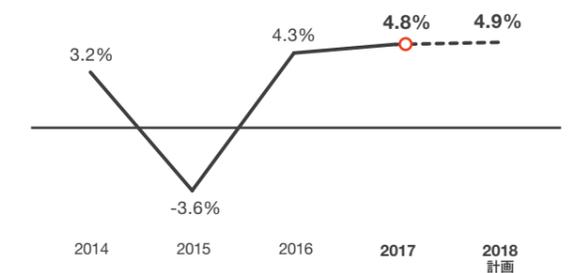


※IT投資など無形資産除く
※M&A、新規事業への投資除く

営業利益率推移



ROEの推移



親会社株主に帰属する当期純利益と配当の推移

